

CHOタンサンスイとは

海ゴミや農林漁業などの廃棄物、包装容器などから出る廃プラスチックを油に還元し、廃プラスチックの再資源化を進めて行く「廃プラスチック油化プロジェクト」の共創活動ユニット名です。

“CHOタンサンスイ”

プラスチックの主要成分である、C:炭素、H:水素、O:酸素を分解し化学変化を加えて新たに組み合わせるところからイメージして“CHOタンサンスイ”と名付けました。読み方は“チョータンサンスイ”(超炭酸水!?)

今後は、産業や地域でのリサーチ、学術研究機関との分析、各フィールドでの実証実験などを繰り返して行く予定です。また、ビーチクリーンやリパークリーンを行っている方々とも連携して、環境改善や啓発活動に協力して行きます。

共創活動ユニット



有限会社 壺武工業所
代表取締役 竹口達也
プラスチック製造業 射出成型

シヲテラス
フリーランス 中根智幸
企画 地域連携

廃プラスチック 油化プロジェクト



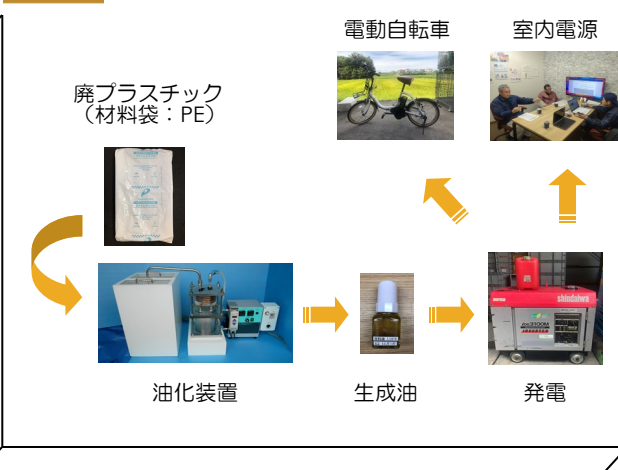
有限会社壺武工業所 × シヲテラス

プラスチックは ゴミじゃない！資源だ！！



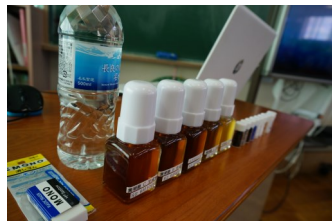
12 つくる責任 つかう責任 廃プラスチック循環モデル

(吉武工業所内)



吉武工業所では、製品の製造時に廃棄される材料袋を卓上油化装置に投入して油を生成しています。

生成油は発電機の燃料となり電動自転車の充電、室内の照明やモニター等の電源として利用しています。



油化可能なプラスチックの材質

PP：ポリプロピレン

PE：ポリエチレン

PS：ポリスチレン

識別表示マーク	油化の可不可
1 PET ペットボトル	不可
2 HDPE 高密度ポリエチレン	可
3 PVC 塩化ビニル樹脂	不可
4 LDPE 低密度ポリエチレン	可
5 PP ポリプロピレン	可
6 PS ポリスチレン	可
7 OTHER その他	不可

識別表示マーク	油化の可不可
単一材質 PE	PP/PE/PSは可 上記以外は不可
複合材質 PP, PET	不可
複合素材 PP, M, PET	不可



このプロジェクトでは、ホタテの養殖籠、ビニールハウスのハウスシートなどの廃材を油化し、発電機の燃料として利用できることを確認しています。

活動実績

2020/12/7 名古屋工業大学 オンライン講義

「プラスチック製造業から考える循環型社会」(吉武工業所)

2021/2/6 中京テレビ しあわせ羅針盤

廃プラスチック油化プロジェクトの放送

2021/2/9 西尾市立花ノ木小学校 出前授業(6年生 3クラス 1回目)

「プラスチックゴミから考える環境と循環」

2021/2/17 西尾市立花ノ木小学校 出前授業(6年生 3クラス 2回目)

体験型授業 家庭プラごみ分別、射出成型体験

2021/2/28 UMIGOMIART&油化プロジェクト Seagull Yacht Club

ビーチクリーン、海ゴミアート制作、油化プロジェクトの紹介、射出成型体験

2021/3/6,7 スマイルフラワーフェスティバル豊橋

廃プラスチック油化プロジェクトの紹介、射出成型体験

2021/3/20 南知多ユニバーサルビーチプロジェクト&UMIGOMIART&油化PJ

障害者ビーチクリーン、海ゴミアート制作、油化プロジェクトの紹介、射出成型体験

プラスチックは再生可能なものであることを実感してもらうため、小学校の出前授業や地域のイベントでは、ペットボトルキャップなどの再生材を利用してコマを作る射出成型体験を実施しています。

